

オプションツアー開催

南島原分科会

11/21(水)

ツアー名

南島原
イルカウォッチング
ツアー



ツアー代金

お一人様3,580円(税込、イルカ乗船券、昼食)

募集人数 20名

最小催行人数 2名

行程

[11月21日(水)]

9:45 【集合】
かつさイルカウォッチング乗り場
住所：南島原市加津佐町乙251-11

10:00～11:15 【イルカウォッチング】約60分
※早崎海峡には300頭の野生のイルカが定住しています。イルカの数は年間を通して変わらないので1年中会うことができます。

11:40～13:15 【昼食・買い物】原城温泉 真砂
※オーシャンビューの会場で郷土料理「具雑煮」を含む御膳をいただきます。昼食後はお買い物。特産品はじめ農作物などお土産購入タイム



13:20 【分科会会場へ出発】

※悪天時はイルカウォッチングは欠航となります。欠航時は内容変更となりますのでご了承ください。

お問い合わせ先

(一社)南島原ひまわり観光協会

〒859-2412 長崎県南島原市南有馬町乙1395

TEL:0957-65-6333 FAX:0957-65-6336

《営業時間》8:30～17:30

対馬分科会

11/22(木)23(金)

ツアー名

防人が築いた古代山城。
「トレッキング」or「シーカヤック」で
国境を感じる旅

ツアー代金

①金田城トレッキングコース
お一人様9,800円(税込)

②シーカヤック体験コース
お一人様12,800円(税込)

募集人数 40名

最小催行人数 20名

行程

[11月22日(木)]

16:30 分科会会場出発
16:50 各農林漁家民宿にて民泊体験

[11月23日(金)]

8:00 各農林漁家民宿から出発
9:00～11:15 選択コース(◎黄形)

①金田城トレッキングコース

7世紀に防人たちが築いた朝鮮式の古代山城。国の特別史跡にも指定されています。海に突き出た大きく長い石垣は、まさに圧巻。防人たちの苦労に思いを馳せます。



②シーカヤック体験コース

リアス式海岸が作り出す波穏やかな浅茅湾。天然の良港として古来より国防の要でした。無数の無人島が作り出す緑と青のコントラストを、海抜0メートルからお楽しみください。



11:30～12:00 ショッピング

12:30～13:30 乗船手続き・お見送り(◎厳原港)

※オプションツアー参加のお客様はジェットフォイル往復のご利用になります。
※対馬までの往復航空料別途必要です。 ※添乗員・ガイドが一人同行致します。
※1泊2食付き ※2日目の昼食代は含まれません(各自でご購入)

お問い合わせ先

対馬グリーン・ブルー・ツーリズム協会

〒817-1533 長崎県対馬市上県町志多留307

TEL:0920-85-1755 FAX:0920-85-1756

《営業時間》月～金曜日 9:00～18:00

in NAGASAKI

第17回

全国グリーン・ツーリズム ネットワーク長崎大会

～次世代につなげるグリーン・ツーリズムとは～

分科会

平成30年11月21日(水)

①西海 ②外海 ③県央(大村・東彼杵・波佐見) ④南島原
⑤対馬 ⑥壱岐 ⑦五島 ⑧小値賀

全体会

平成30年11月22日(木) シーハットおおむら(大村市)

※対馬、壱岐、五島の分科会は各会場からテレビ会議システムで参加

《大会趣旨》

長崎県は離島・半島が多く、山・海・島などの様々な自然環境に恵まれ、それぞれの地域で特色のある文化が育まれています。また、古からの海外との交流の歴史を物語る文化財や逸話などが県内各地に数多く残されています。さらに、平成27年には「明治日本の産業革命遺産」が、そして今年には「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録されました。全国各地でこのような様々な地域資源を活かし、グリーン・ツーリズムが展開されてきたところですが、交通の利便性の確保や過疎化の進展といった問題とともに、これまでグリーン・ツーリズムを開拓・牽引されてこられた方々の高齢化、後継者の不足が課題となっています。

長崎大会では、分科会の半数を離島で開催し、それぞれの地域の異なる状況の中で、「次世代につなげるグリーン・ツーリズムとは」をテーマに、先進事例に学び、世界に視野を拡げ、皆さんで考え、次世代・未来へつなげるグリーン・ツーリズムを目指します。

【主 催】全国グリーン・ツーリズム・ネットワーク長崎大会実行委員会

【共 催】NPO法人日本グリーンツーリズム・ネットワークセンター

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会

(県内グリーン・ツーリズム実践者・組織、長崎県、県内19市町、長崎県農業協同組合中央会、長崎県農業会、長崎県市長会、長崎県町村会、長崎県観光連盟、長崎県生活協同組合連合会、長崎県労働者福祉協議会、NBC長崎放送株式会社)

本大会は公益財団法人 江頭ホスピタリティ事業振興財団の助成を受けています。

分科会会場マップ

西海分科会

(受付) 横瀬西港
佐世保港から船15分 佐世保大橋ICから車で40分
(分科会) 横瀬地区コミュニティセンター
横瀬西港から徒歩10分



外海分科会

(受付) 道の駅夕陽が丘そとめ
バス(JR長崎駅11:00出発)※要予約
(分科会) ホテル外海イン
道の駅夕陽が丘そとめから車で10分



県央分科会

(大村・東彼杵・波佐見)

(受付) くらわん館(陶芸の館)
バス(JR長崎駅12:00、13:00出発)
※要予約 (長崎空港12:15、13:15出発)
(分科会) 旧波佐見町立中央小学校
講堂兼公会堂
くらわん館から徒歩7分



南島原分科会

(受付・分科会) 旧吉川小学校(旧校舎)
バス(JR長崎駅12:00出発)※要予約
長崎ICから車で90分



対馬分科会

(受付・分科会) 対馬市交流センター
対馬市まねこ空港から貸切バスで移動(20分)
対馬炭坑港から貸切バスで移動(5分)



壱岐分科会

(受付・分科会) フリーウィルスタジオ
各ターミナルから送迎



五島分科会

(受付) 福江港
長崎港からジェットフォイルで85分
(分科会) 大浜地区公民館
福江港から貸切バスで移動(20分)



小値賀分科会

(受付・分科会) 若者交流センター
小値賀港から乗地事務局スタッフ送迎



2018年 世界文化遺産登録



世界文化遺産
長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産

さいかい 西海分科会

予定人員 50名

テーマ 再発見!西海の宝物

5町合併時に、GT組織を牽引する仕組みが途絶え、市内での連携が課題のまま現在に至る西海市。しかしながら、発展の歴史、それぞれの団体での取り組みは静かに進んでいる。今、西海市のGTの歴史を紐解きながら、西海市で活躍する人材に光を当て、再び西海市の宝物を確認しあいながら新しいステージに進もうとする私達の様子を見ていただきたい。2コースの視察と講演、パネルディスカッションの構成です。

- 開催会場: 横瀬地区コミュニティセンター
- 講師: 長崎国際大学人間社会学部国際観光学科 准教授 原 哲弘
- コーディネーター: 長崎国際大学人間社会学部国際観光学科 講師 小島 大輔
- 司会: 山と海の郷さいかい 橋本 ゆうき、さいかいガイドの会 高島 正和



時間	内容	会場
12:30~13:00	受付	横瀬西港の波止場
13:00	視察 ①史跡めぐり ②さいかい元氣村	横瀬地区コミュニティセンター
~17:30	パネルディスカッション・総括	横瀬地区コミュニティセンター
17:30~17:45	移動(徒歩10分)	
18:00~20:00	懇話会	海の駅 船橋所
20:00~	各農林漁家民泊先へ移動	
11月22日(木)	各農林漁家民泊先にて朝食 お散歩など、各農泊で 大村へ向け出発(貸切バスで移動)	西海市内の各宿 ＜貸切バス乗車場所＞ ○みかんドーム(10:00出発) ○西海種公駐車庫(10:15出発) シーハットおむら
10:00	大交流会→全体会	
11:30~16:00		

＜留意事項＞ 受付場所へ公共交通機関で来られる方は佐世保港から10:50発か12:10発の船に乗りしてください。(潮川汽船株式会社 運賃670円)

大金参加費 1,500円 1日目 体験料(ガイド/食体験)1,000円、懇話会3,000円、宿泊費(1泊朝食込)5,500円
2日目 交流昼食会2,000円 …………… [1名分] 合計13,000円

●お問い合わせ先/団体名)さいかい元氣村協議会 (住所)西海市西海町中浦南郷390-2 TEL.090-1195-7676 担当:増山

そまの 外海分科会

予定人員 40名

テーマ 持続可能な観光・地域づくりについて考える ~世界遺産とグリーン・ツーリズム~

日本で最も新しく登録された世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」。その構成資産のうち2つが「外海の出津集落」と「外海の大野集落」です。また、日本の棚田百選に選定された「大中尾棚田」もあり、地域資源が豊富です。世界文化遺産に認定された集落の案内、地域の郷土料理、また日常を少し体験します。そして、持続可能な観光・地域づくりについて、皆さん共に考えましょう。

- 開催会場: ホテル外海イン
- 講師: 一般社団法人九州のムラ 代表理事 豊父 信夫
- コーディネーター: 外海ツーリズム協議会 会長 平 則子



時間	内容	会場
11:00	長崎駅出発(貸切バスで移動)	
~12:30	集合・受付	道の駅「夕陽が丘そとめ」
12:30~14:30	外海さくら(出津集落、大野集落)	
15:00~17:00	体験 ①からべ業しめ作り ②たこ二汁作り ③棚田米でおむすび作り ④パン、菓子作り ⑤フラワーアレンジ又はブーケ作り	
~17:30	分科会会場に集合	ホテル外海イン
18:00~20:00	講演及び交流会	
20:00~	各農林漁家民泊先へ移動	外海地区及び琴海地区
11月22日(木)	各農林漁家民泊先にて朝食 出発まで各民泊先でゆ〜りお過ごしください 大村へ向け外海へ出発(琴海経由)	琴海地区各宿 大交流会→全体会
9:30		
9:45		
11:30~16:00		

＜留意事項＞ 宿泊地区は外海及び琴海になります。1日目の昼食は各自でお済ませください。1日目の体験料は無料です。

大金参加費 1,500円 1日目 交流会3,000円、宿泊費(1泊朝食込)5,500円 2日目 交流昼食会2,000円 …………… [1名分] 合計12,000円

●お問い合わせ先/団体名)外海ツーリズム協議会 (住所)長崎市赤音町446 TEL.0959-25-0598 担当:平



中央分科会

(大村・東彼杵・波佐見)

予定人員 **200名**

農林漁家体験民泊…100名
ホテル泊…100名

テーマ インバウンド受入 成功の秘訣

緑と海に囲まれた自然豊かな県央地区では、年間を通して多くのインバウンドの受け入れを行っています。受け入れの中で感じる実践者の生の声をパネルディスカッションを通してお伝えし、今後のインバウンドの受け入れについて皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

- 分科会場 旧波佐見町立中央小学校講堂兼公会堂
- コーディネーター 高千穂ムラたが 代表取締役 飯干 淳志
- パネラー NPO法人グリーンクラフトツーリズム研究会会長 児玉 盛介
大村市グリーン・ツーリズム推進協議会会長 山口 成美
東のぞグリーンティールーム協議会会長 中山 久嗣



時間	内容	会場
13:00~13:30	受付	くらわん館(波佐見町)
13:30~14:40	体験 ①焼き物給付体験 ②ピザ作り体験 ③散策(焼き物工場見学)	
15:00~17:00	パネルディスカッション	旧波佐見町立中央小学校講堂兼公会堂
17:10~19:10	夜の大交流会	
20:00~	各宿泊先へ移動	大村・東彼杵・波佐見
	各宿泊先にて朝食 体験等 (波佐見)陶芸の聖中尾山散策 (東彼杵)窯畑見学とお茶の淹れ方体験 (大村)民泊見学の村のかわらじ屋見学 大交流会→全体会	<全体会場へのバス> 10:15 くらわん館 乗(波佐見) 10:45 彼杵児童体育館 乗(東彼杵) ※大村のコースは見学用バスで運行 シーハットおおむら

大会参加費 1,500円 1日目 体験料1,200円、夜の大交流会3,000円、民泊宿泊費(1泊朝食込)5,500円※ホテル代は下記団体へお問い合わせください
2日目 体験料1,000円、交流昼食会2,000円……………[1名分]合計14,200円

●お問い合わせ先／(団体名)NPO法人グリーンクラフトツーリズム研究会 (住所)東彼杵郡波佐見町中尾郷680 TEL.0956-27-6051 担当:畑中
(団体名)大村市グリーン・ツーリズム推進協議会 (住所)大村市弥勒寺町486 TEL.0957-55-5288 担当:原

対馬分科会

予定人員 **90名**

テーマ 地域おこし協力隊の使いみち ~よき者・若者・ばかものが作るムーブメント~

全国で隊員数が5000人に迫る勢いの地域おこし協力隊。対馬市でも平成23年の導入以来21名の隊員が、様々な分野で活躍しています。地域の伝統や文化、暮らしの風習や産業など、グリーンツーリズムのネタとなる資源は、地域に生まれ育った人にとっては何となくの文化。そこに魅力を醸し、商品化できるのは、実は「よき者」なのかもしれません。本分科会では、対馬で活動するよき者が、何を魅力に感じ、どのようにそれを活かそうとしているのかを聞きながら、地域おこし協力隊の「使いみち」を探ります。

- 分科会場 対馬市交流センター【大会議室】
- コーディネーター 対馬グリーン・ブルーツーリズム協会 事務局長 川口幹子(元地域おこし協力隊)
- パネラー 対馬観光物産協会 上原由美子(現役地域おこし協力隊)
一般社団法人daidai 代表理事 齋藤ももこ(元地域おこし協力隊)
つしまホワイトハウス オーナー 福山耕太(福島出身 ソウルから移住)
大石農園 大石裕二郎(長崎県諫早市出身 静岡からの移住者)



時間	内容	会場
13:30~15:30	①航空機利用の場合 貸切バスで移動(12:10対馬空港発~12:40会場着)※会場到着後、昼食 ②ジェットfoil利用の場合 貸切バスで移動(12:45厳原港発~13:10会場着)※会場到着後、昼食	対馬やまねこ空港 厳原港フェリーターミナル
15:30~	パネルディスカッション 各農林漁家民泊先へ移動し、体験 民泊到着(中部コース~16:00・南部コース~16:30・北部コース~17:30)	対馬市交流センター 各民泊
18:00~	夕食・就寝	
7:00~	朝食後、各農林漁家民泊先から出発、島内観光 (北部コース)鶴岡屋遺跡~対馬野生生物保護センター (中部コース)和多多美神社~員帽子岳~万松院 (南部コース)豆取崎~天神多久原神社~鮎原自然公園~万松院	各民泊
8:00~12:00	対馬市交流センター到着後、昼食 全体会参加(テレビ会議システム)	対馬市交流センター
12:00~13:00	①航空機利用の場合 16:00~17:30ショッピング等 貸切バスで移動(17:30会場発~18:15対馬空港着)	対馬観光物産協会等 対馬やまねこ空港
13:00~16:00	②オプショナルツアー参加の場合 貸切バスで移動(16:00会場発~17:30民泊着)	根崎・小茂田・千尋荘

<体験メニューの内容> ①離土料理体験(伝統保存食「せん」を用いた「ろくべい」づくり体験) <留意事項>
②釣り体験(岸から、または小舟を使って海内で) ・希望される1日目の体験メニューと2日目の観光コースの内容で民泊先を決めています。
③シタケ狩り(対馬名産原木シタケの収穫体験) ・全体会終了後は航空機しか帰りの便が無く、ジェットfoilでの帰りは翌日となりますので、オプショナルツアーへの参加もご検討をお願いします。オプショナルツアーについては、最終頁をご覧ください。
④ジビエ体験(インジヤカを使った料理体験)

大会参加費 1,500円 1日目 弁当代600円、体験料1,500円、宿泊費(1泊朝食込)7,800円 2日目 弁当代600円……………[1名分]合計12,000円

●お問い合わせ先／(団体名)対馬グリーン・ブルーツーリズム協会 (住所)対馬市上県町志多留307 TEL.0920-85-1755 担当:川口・大石

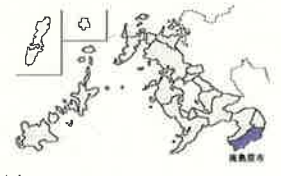
南島原分科会

予定人員 **30名**

テーマ 廃校を活用した 地域づくりの推進

南島原市の農林漁家体験民泊は事業開始から間もなく10年が経過し、国内の修学旅行に加え、インバウンドの受け入れを行いながら多くの南島原ファンを作ってきました。また、地域内では合併以降民泊をきっかけに旧町の垣根を越えた横の繋がりができ、民泊実践者の会「南島原ひまわり村」を設立するなど新たなコミュニティを作っています。今回は、六次産業化や廃校活用など民泊の次なる地域づくりについて考えます。

- 分科会場 旧吉川小学校(旧校舎)
- コーディネーター(講師) 学校法人東海大学 経営学部 観光ビジネス学科 教授 小林 寛子
- パネラー 廃校活用実践者・民泊実践者 太田 香代子 地域住民代表・民泊実践者 鬼塚 美佐子
民泊実践者/南島原ひまわり村 村長 横田 耕三 南島原市 企画振興部 商工観光課 課長 山口 廣弘



時間	内容	会場
12:00	課早駅出発(貸切バスで移動)	
~13:30	集合・受付	旧吉川小学校
13:30~14:30	みかん狩り体験	吉川地区
14:30~17:30	事例発表、講演・パネルディスカッション	旧吉川小学校
17:30~19:00	交流会	
19:00~	入村式・各農林漁家民泊先へ移動	旧吉川小学校・各民泊先へ
	各農林漁家民泊先にて朝食 集合・贈村式 世界遺産「原城跡」をガイドと見学 全体会場へ移動 大交流会→全体会	各民泊先 原城跡空堀手前広場 原城跡 シーハットおおむら

大会参加費 1,500円 1日目 体験料(みかん狩り)1,000円、交流会3,000円、宿泊費(1泊朝食込)6,480円
2日目 交流昼食会2,000円……………[1名分]合計13,980円

●お問い合わせ先／(団体名)(一社)南島原ひまわり観光協会 (住所)南島原市南有馬町乙1395 TEL.0957-65-6333 担当:鶴内・永池

高岐分科会

予定人員 **30名**

テーマ 交流民泊の現状と課題

交流民泊によってもたらされる高岐の人の良さ、食材の良さ、自然の良さを味わえる。島ならではのおもてなしを行うことで、インターネットからではわからない、高岐の魅力をもっと味わうことができるプログラムです。
※高岐の交流民泊は、民泊を営む大母や女将さんが宿独自の体験プログラムを実施することで、数多くの教育旅行の受入を実現した高岐ならではの取組です。

- 分科会場 フリーウィルスタジオ
- コーディネーター 高岐交流民泊運営委員会 委員長 下条 正文



時間	内容	会場
~13:00	集合	フリーウィルスタジオ
13:00~13:30	貸切バスで移動	
13:30~14:00	事例発表	
14:00~14:30	意見交換	
14:30~15:00	高岐交流民泊 各宿へ移動	
15:00~17:00	各交流民泊先にて体験交流 ※鳥さばき、野菜・果物の収穫、釣り体験、パン作りなど	
	各交流民泊先にて朝食 一支部博物館集合 一支部博物館見学 フリーウィルスタジオへ移動 シーキャンダル作り体験 昼食(御弁当) 全体会参加(テレビ会議システム)	フリーウィルスタジオ

<留意事項> ・体験の内容は民泊先によって異なりますので、ご一任ください。
大会参加費 1,500円 1日目 宿泊費(1泊2食、体験料込)9,720円 2日目 博物館観覧料320円、体験料1,680円、弁当代1,000円……………[1名分]合計14,220円

●お問い合わせ先／(団体名)一般社団法人高岐市観光連盟 (住所)高岐市郷ノ浦町本村崎683-2 TEL.0920-47-3700 担当:藤田

ごじら 五島分科会

予定人員 **36名**

テーマ 体験民泊による 地域振興の波及効果について

五島市の農林漁業体験民泊は、事業開始から5年目を迎えました。国内の観光旅行を中心に受入を行っており、五島の体験民泊の特長として、お客様は家族の一員として過ごしていただくことをコンセプトに取り組み、島民の親切な優しきや人情、おもてなしを体験していただき、リピーターとなっております。体験では、島民ならではの自給自足プログラムを用意しており、豊かな自然を存分に味わっていただいております。この分科会では、「体験民泊による地域振興の波及効果」をテーマに議論を行い、質問にある、豊かな自然に恵まれた生活や文化を享受した、体験民泊に対する地域振興について、共に学びましょう。

- 会場** 大浜地区公民館
- コーディネーター** 長崎県五島振興局 地域づくり推進課長 明石 克磨
- パネラー** 五島市農業振興課長 田端 栄二 五島市観光協会事務局長 今村 安規子 五島市観光物産課長 角野 隆 大浜地区体験交流協議会会長 御手洗 正利

時間	内容	会場
12:30~13:10	集合・受付	福江港
13:30~15:30	船釣り体験(雨天時変更あり)	
15:30~16:00	大浜地区公民館へ移動	大浜地区公民館
16:00~17:00	事例発表・パネルディスカッション	
17:00~18:30	共同調理	
18:30~20:30	交流会	
20:30~	各農林漁家民泊先へ移動	
8:30~8:50	離村式	
8:50~10:00	鬼岳へ移動・視察	鬼岳
10:00~11:40	鏡淵ビクターセンターへ移動・視察	鏡淵ビクターセンター
11:40~12:00	全体会場へ移動	五島市役所 会議室
12:00~13:00	昼食	
13:00~15:00	全体会参加(テレビ会議システム)	
15:00~15:10	福江港へ移動	福江港
16:05~	ジェットフォイル発	

<留意事項>2日目の全体会はジェットフォイルの時間の都合上、途中退席となりますのでご了承ください。
大会参加費 1,500円 **参加費** 体験料4,860円、宿泊費(1泊夕食朝食込)7,560円 **昼食代**600円……………[1名分]合計14,520円
 ●お問い合わせ先/〈団体名〉五島市役所 農業振興課 〈住所〉五島市福江町1-1 TEL.0959-72-7816 担当:石原

おちか 小値賀分科会

予定人員 **30名**

テーマ 小さな島から世界に向けて!!

長崎県で一番小さな自治体、小値賀町には島では観光を産業に経済の活性化を図っております。世界から観光客を呼び込み、関係人口、交流人口の拡大、新たな収入源の確保により島で生活が成り立つ仕組みづくりを進めています。これまでの活動によるノウハウや新たな挑戦に向けた活動について講演、事例発表を行います。

- 会場** 若者交流センター
- コーディネーター** イデアパートナーズ(株)代表取締役 井手 修身
- パネラー** NPO法人おちかアイランドツーリズム協会 理事長 前田 敏幸 NPO法人おちかアイランドツーリズム協会 民泊部会長 中村 信子 小値賀町産業振興課 理事 松尾 幸治

時間	内容	会場
13:00~13:30	受付	若者交流センター
13:30~17:00	講演・事例発表、意見交換	
17:00~	各農林漁家民泊先へ移動	
19:00~	※希望者は古民家ステイ宿泊も可 交流会	若者交流センター
7:00	各農林漁家民泊先に朝食	
7:25	全体会参加者はターミナル集合	全体会に参加しない参加者 各農林漁家民泊先に体験プログラム
8:55	高速船シークインにて佐世保へ	昼食
11:00	佐世保着~貸切バスにて大村会場へ	それぞれ希望の過ごし方で滞在
会場到着~受付		
11:30~16:00	交流昼食会・全体会	シーハットおおむら

<留意事項>古民家ステイ泊の場合、果泊料11,000円~(お一人)、宿泊先により異なります。食事(朝食)は付きません。
大会参加費 1,500円 **1日目** 交流会1,080円、宿泊費(1泊朝食込)5,400円 **2日目** 交流昼食会2,000円……………[1名分]合計9,980円
 (2日目小値賀滞在を希望する者) 体験料2,160円、食事代1,000円 (11,140円)
 ●お問い合わせ先/〈団体名〉NPO法人おちかアイランドツーリズム協会 〈住所〉北松浦郡小値賀町笛吹郷2791-13 TEL.0959-56-2646 未永

全国グリーン・ツーリズム・ ネットワーク長崎大会

交流昼食会&全体会

開催日 平成30年**11月22日(木)**

会場 シーハットおおむら【メインアリーナ】
長崎県大村市幸町25-33 TEL.0957-20-7200

対馬・舌岐・五島の分科会はテレビ会議システムでの参加となります
 アクセス JR大村駅からバス10分、徒歩20分、車で5分 長崎空港からバス20分、車で10分



参加費
 大会参加費 1,600円
 交流昼食会 2,000円

参加対象者 全国のグリーン・ツーリズム実践者、
 行政・団体関係者、グリーン・ツーリズムに
 興味のある方などなたでも参加いただけます。

大会テーマ 次世代につなげる
 グリーン・ツーリズムとは

パネルディスカッション

コーディネーター	アドバイザー	パネリスト
 ムラタリ九州 会長 本田 節	 日本グリーン・ツーリズム・ ネットワークセンター 代表理事 青木 辰司	 一般社団法人 福岡の里実行委員会 事務局長 多田 喜一郎
		 大村市グリーン・ ツーリズム推進協議会 会長 山口 成英
		 一般社団法人 まつら交流公社 理事 若木 保徳
		 一般社団法人 南島産じまわり観光協会 理事 橋田 耕三

申し込みのご案内

全国グリーン・ツーリズム・ネットワーク長崎大会申し込みホームページから申し込みいただけます。
<https://www.nagasaki-gtn2018.com>
《申込期間》9月10日(月)~10月15日(月)
 ※やむをえない理由により、インターネットでの参加申し込みができない場合は、下記事務局までお問い合わせください。



《ご注意》
 ・分科会は先着順にて決定させていただきます。定員を設けていますので、止むを得ず参加
 分科会の調整をさせていただきますことがあります。
 ・分科会によっては、宿泊が相部屋となる場合があります。
 ・民泊は旅館やホテルとは違い、浴衣やアメニティグッズ等をご用意しておりません。
 ・タオル・バスタオル・ハンカチ・洗面用具・寝具等はご持参ください。
 ・アルコール類の販売はございませんので飲まれる場合は、お客様ご自身でご用意ください。
 ・全体会終了後は、大村駅及び大村IC、長崎空港まで Shuttleバスを運行いたしますので、
 お申し込みください。
 ・個人情報取扱いは十分注意し、この大会以外の用途には使用いたしません。

《お問い合わせ先》
 全国グリーン・ツーリズム・ネットワーク長崎大会実行委員会 事務局
FAX.095-895-2588
☎s07015@pref.nagasaki.lg.jp
 ※お問い合わせは、FAXまたはE-mailでお問い合わせください。
 ※各分科会の詳細に関するお問い合わせは各分科会のページをご覧ください。